

アンケート
ご協力をお願い

小誌へのご意見・ご要望を お待ちしております。

ベネッセ教育総合研究所のホームページにアンケートをご用意しております。ぜひお声をお寄せください。

<http://berd.benesse.jp>

アクセス
手順

- ① ベネッセ教育総合研究所のホームページにアクセス
- ② 下段へスクロールしてバナーをクリックするとアンケートフォームに移ります

VIEW21
大学版 2015 秋号
追加送付請求
アンケート回答 10/12迄

アンケートの質問項目

- 貴学の教学改革の取り組み
- VIEW21 大学版の誌面評価
- VIEW21 大学版へのご要望 等

追加送付の
ご請求方法

今号の追加送付のご依頼も 上記アンケート内で承ります

- 追加送付は今号のみが対象となります。
(バックナンバーは下記サイトをご覧ください)
- 締め切りは上記アンケートと同じです。
- アンケート1回答につき、上限50部(先着順)まで承ります。

*追加送付の御依頼は、受付後1週間程度で発送します。弊社内の在庫数がなくなりました際にはご容赦ください。

アンケート締切
10/12(月)
23:59送信迄



スクロール

バナー

バックナンバーは教育総合研究所ホームページへ

ベネッセ教育総合研究所のホームページには『VIEW21 大学版』のバックナンバーをPDFでご用意しております。バックナンバーの記事を参照される場合には、下記のサイトからダウンロードしてください。

- 上段のトップページ上部のタブ「教育情報」の「大学向け」から移動するコーナーにある、サイドバーの「バックナンバー」をクリックしてもアクセスできます。
- バックナンバーのコーナーのバナーからも、上記でご案内したアンケートへのアクセスが可能です。

<http://berd.benesse.jp/magazine/dai/>



サイドバー

バックナンバー

バナー

編集後記

◎今回の取材で、東京工科大学の軽部征夫学長は、ラーニング・アウトカムのルーブリック化と卒業要件化を示唆されていました。大学設置基準よりも先行して、アウトカムの保証に踏み込む姿勢に大きな感銘を受けました。いずれ、教育の質の保証に本当にこだわる時代がくるでしょう。2013年秋に定期発行した『VIEW21 大学版』を、今号まで約2年間担当してまいりました。今後の新生『Between』にもご期待ください。(広瀬)

◎大学の発信した教学改革の内容をしっかりと受け止めた学生は、間違いなく主体的な学習者となることを、今回の取材で再認識しました。大阪大学の川嶋津夫教授へのインタビューの中でも、教学改革の成否を決めるのは大学の主体性であるとのご示唆がありました。これからの小誌も、高等教育の課題に対して主体的に情報とオピニオンを発信できるよう、新たな一歩を進めたいと思います。(村山)

次号は新生『Between』として
10月中旬発行予定です

VIEW21 大学版 2015 Vol.3 秋号 2015年9月3日発行/通巻第13号

発行人 山崎昌樹
編集人 春名啓紀
発行所 (株)ベネッセコーポレーション
ベネッセ教育総合研究所
印刷製本 (株)ビーヴィオコーポレーション
編集協力 (有)ペンダコ
執筆協力 二宮良太、長谷川敦
撮影協力 川上一生、谷口哲

VIEW21大学版編集部
〒163-0411
東京都新宿区西新宿2丁目1-1
新宿三井ビルディング13階
問い合わせ先
【フリーダイヤル】0120-731015
受付時間/月～金8:00～19:00
土8:00～17:00
(祝日、年末・年始を除く)

©Benesse Corporation 2015

『VIEW21 大学版』は次号から、 『Between』と統合し、 より充実した情報と確かなオピニオンをお届けいたします。

『VIEW21 大学版』をご愛読くださり、ありがとうございます。

『VIEW21 大学版』は次号(2015年10月発刊)から、『Between』(進研アド発行)と統合し、新生『Between』(ベネッセコーポレーション・進研アド発行)として再スタートいたします。

『Between』は1987年の創刊以来、大学の教職員を対象に、高等教育に関わる情報をさまざまな角度から分析し、オピニオンとあわせて進研アドからお届けしてまいりました。

『VIEW21 大学版』は、2011年に教学改革に関する教育情報誌として、「学部教育を問い直す」をシリーズテーマとした「特別号」からスタートいたしました。その発刊のご挨拶は「大学教育に対して今の時代ほど耳目が集まったことがかつてあったでしょうか。」という言葉から始まっています。その当時と比較しても、高等教育に対する関心は高まる一方です。折しも高校教育、大学入試、大学教育の一体的改革が本格的に動き出した今、学習者を中心とした教学改革は、どの大学においても「待ったなし」の状況といえるでしょう。

本年度のシリーズテーマ「学習者中心の教学改革を推進する」でご提示した「教学改革の基本手順(Step1~5)」は、本号まででその手順をすべてご紹介いたしました。これからは、その教学改革の実践のために日夜奮闘される大学教員・職員の方々を、これまで以上に支援するために、私たちベネッセグループ全体の情報誌として、新生『Between』をお届けいたします。

「人は、一生育つ。」というコンセプトのもと、幼児教育から初等・中等教育、そして高等教育まで、子育てと学びを支援するベネッセコーポレーション。

大学の広報戦略立案や組織改革、教学改革をご支援する進研アド。

さらに、グローバル人材育成や、本格化する社大接続、専門学校支援の事業など、ベネッセグループの知見を総動員して、高等教育の課題を時に俯瞰的に、時に多面的に捉えて分析し、これまで以上に充実した情報と、確かなオピニオンを発信してまいります。

ベネッセグループがお届けする新生『Between』に、どうぞご期待ください。